



提出物の状況から見たこと。

まずは、保護者の皆様、年度初めの大変お忙しい中、必要書類の提出へのご協力ありがとうございました。おかげさまで、青学年初の協同作業は上々で終了となりました。さて、みなさん。今回の提出物の状況から1つ明らかになれたことがあります。それは…保護者に書いてもらう書類はきちんと出せるのに、教科から出された宿題をやっていない人が多いということです。…これは誰が悪いんだ??春休みに宿題を出す先生たちが悪い?「ちゃんとやりなさい!」と言い続けない親が悪い?2年生という節目に多くの人が学力向上をかけていました。このままの自分でいいのか!?やうとするか否か。それだけの差があなたの人生を大きく変えます。

先輩としての決意

二学年代表 佐野 蒼真

2年生のゼロ学期と言われる3学期。私たち青学年は「憧れの先輩になる」「学年の絆を深める」という2つの大きな目標を立てました。授業態度の改善、感染症対策の徹底、自覚をもつという3つの観点から「先輩への道!」という名称の取り組みを行いました。“昨日の自分を超える”という意識をもち、取り組みをしていく中で、私たち一人ひとりに少しづつ「先輩への自覚」が芽生えてきたように感じています。

そして今日、この田富中学校に新たに1年生が入学し、私たち青学年は「先輩」になります。私たちが一年を通して取り組んできた成果を、発揮するときがきました。取り組みのための取り組みで終わってしまうのではなく、成果を発揮することができて初めて、取り組みの意味があります。チーム青学年として、かっこいい先輩の背中を1年生に見せられるよう、全員で力を合わせて頑張っていきたいです。

また5月には、「山梨探訪」があります。見学地調べやコースづくりなど、1年生のときから準備を進めてきました。時間や決めたルールを守ること。そして仲間を大切にし、仲間とともに学ぶこと。これらのことを見出し、2年生になって初めての行事を青学年全員で成功させたいと思います。

個人的な目標としては、部活動と勉強の両立に力を入れたいと思っています。どうしても大会前には部活動だけ、定期テスト前には勉強だけとなってしまいがちなので、少しでも時間を見つけて偏らないように努力していきたいです。

最後に、これから田富中学校を3年生と一緒に支えていく、という決意をもって生活していくたいと思います。これからも挑戦し続けることができる学年となるよう頑張りますので、先生方や3年生の皆さんにはあたたかく見守っていただけたら嬉しいです。